

[議案第10号]
鹿角市中滝ふるさと学舎条例
の一部改正について

森林セラピーロードの位置付け

問 森林セラピーステーションを八幡平に集約することだが、現在あるセラピーロードはどうなるか。

答 令和4年度から中滝と湯瀬のセラピーロードは遊歩道の位置付けとなり、市内のセラピーロードは八幡平3本と大湯黒森山1本になる。

[議案第11号]
鹿角市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

下水道処理区域外への対応

問 処理区域面積を減少させる理由と区域外となる地域の今後の対応は。

答 自治会から今後も整備を要望する予定がないことから区域面積を変更した。区域外となる地域については、合併処理浄化槽設置への補助金で対応していく。

[議案第17号]
令和4年度鹿角市一般会計予算
プレミアム付商品券事業

問 商品券とハミングペイへのプレミアム率の配分と発行スケジュールは。

答 プレミアム率20%及び30%の商品券については各1万5,000セットの発行、また、ハミングペイについては2,600万円の発行額のうち、600万円をプレミアム分として検討している。発行時期は遅くとも7月頃には発行を開始したい。

カーボンニュートラル推進事業

問 設定する計画期間並びに計画策定に係る財源及び計画の完成時期は。

答 実施計画については2030年を目標年次としている。計画の財源及び完成時期については環境省の補助事業が採択された場合は令和4年9月までに事業を完了することが条件となる。採択されなかった場合は新年度において再度応募したいと考えているため、完成時期についてはリスクケジュールされる。

[4請願第2号]

新型コロナウイルス感染症対策に関する請願

鹿角全体の飲食業や関連する事業者が大変苦労をしている状況で、市としても特段の決意をしながら、財政出動を含めて早急に対応すべきと考えることから採択すべきとの意見や、当初予算に計上されているプレミアム付商品券事業と併せて考えるなど、別の方法を探るべきと考えることから趣旨採択すべきとの意見が出され、採決の結果、採択すべきものと決定した。

[4請願第1号]

官製談合防止法違反などの容疑で前市長並びに元市役所幹部職員が逮捕されたことに対する鹿角市議会の対応に関する請願

請願事項の1「議会がチェック機能を果たせなかつたことについてどう考えるのか、市民に速やかに表明していただきたい」については、今定例会で議長が述べた見解に含まれ既に表明したと解釈する。請願事項の2「議会として調査できることがあれば、調査し再犯防止策について、議会としてできるだけのことを取り組むこと」については、市が設置した官製談合再発防止対策検討委員会の結果を見ながら議会としてできる取り組みについて判断していくべきである。請願事項の3「議会報告会（市民と語る会）について、早急に開催し市民の声を市政に反映させること」については、新型コロナウイルス感染症の収束後、速やかに開催するべきであるとの意見が出され、全会一致で、採択すべきものと決定した。

委員長	議会広報委員会
副委員長	
委員	
湯瀬	成田 金澤
湯瀬	児玉
弘誠	大輔
充喜	哲男
誠喜	大輔

1月からタブレット端末が導入され、会議が進められました。最初は戸惑いましたが、3月の定例会では滞りなく進められ、令和4年度の予算も決まりました。今年度は、市制50周年にあたり、数々の記念事業も予定されており、市民一丸となつて盛り上げていきたく思っています。3回目の接種も進んでいる新型コロナウイルスも全国的に減少傾向にあります。まだ予断を許さない状況にあります。また、ロシア・ウクライナ情勢により市民生活に様々な影響が予想されます。どちらも一日も早く収束し、地域経済が活性化されることを願います。（湯瀬誠喜）